

システム研究員・研究員補 称号付与手続きについて

大学共同利用ポータルサイトは2024年度を以て閉鎖となっております

2026/4/20 更新

■規程	<p>大学共同利用システムによる宇宙科学研究実施規程 大学共同利用システムによる宇宙科学研究実施細則 規程・細則に該当する方が称号付与可能です。</p>				
■申請手続き	<p>プロジェクト・所内チーム・WG・共同研究・施設利用の各用務のJAXA担当者より、称号付与希望メンバーを申請。 本称号は年度毎及び用務毎に手続きが必要です</p>				
■必要書類	<p>提出書類様式リンク先 https://www.isas.jaxa.jp/researchers/inter-university/</p> <table border="1" data-bbox="304 394 1501 1200"> <tr> <td data-bbox="304 394 533 689">【研究員】</td> <td data-bbox="533 394 1501 689"> <p>①同意書（研究員用） ②一般安全講習受講確認書 ③みなし輸出確認(※下記1参照)</p> <p>※労働者災害補償保険法等の適用を受けていない研究員又はフェローシップ型学振PDは、傷害・賠償保険又は同等の保険に加入するものとする。加入証写し又は規程等のエビデンスを提出。</p> <p>※同意書は、所属・職位等の変更により所属長に変更が生じた場合は、再度ご提出が必要となります。変更が無い場合は5年の有効期間となります。安全講習受講は5年の有効期間となります。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="304 689 533 1200">【研究員補】(大学院生)</td> <td data-bbox="533 689 1501 1200"> <p>※大学院生の方はシステム研究員補の称号付与が無い場合、実験に参加できません。</p> <p>①同意書（研究員補用） ②一般安全講習受講確認書 ※保険の期限にも十分ご注意ください。 ③傷害保険及び賠償保険加入証明の写し(若しくは同等以上の保険)加入証写し</p> <p>【保険加入状況の確認方法について】</p> <p>以下の条件を満たす場合には、傷害保険および賠償責任保険(写し)の提出は不要とします</p> <p>大学や学部・専攻等の公式な公開ページ、またはそれに準ずる公的な情報として、</p> <p>「当該所属の学生は、全員例外なく学研災および学研賠(付帯賠)またはこれらに相当する保険に必ず加入している」旨の記載が確認できること。</p> <p>上記内容が確認できるWebページのURL等をご連絡いただけること</p> <p>該当する公開ページのURL等をご提出いただいた場合は、当該保険への加入が確認できたものとみなし、個別の保険証券等(傷害・賠償)の写しの提出を免除します。</p> <p>④みなし輸出確認(※下記1参照)</p> </td> </tr> </table> <p>【※1 みなし輸出確認 外国為替及び外国貿易法の遵守のための特定類型該当性に関する確認】</p> <p>システム研究員・研究員補に称号付与を希望の方は、外国為替及び外国貿易法の遵守のための特定類型該当性に関する確認が毎年度必要です。 「提出書類様式リンク先」に掲載の、該当年度のFormsにてご回答のほどお願いいたします。</p>	【研究員】	<p>①同意書（研究員用） ②一般安全講習受講確認書 ③みなし輸出確認(※下記1参照)</p> <p>※労働者災害補償保険法等の適用を受けていない研究員又はフェローシップ型学振PDは、傷害・賠償保険又は同等の保険に加入するものとする。加入証写し又は規程等のエビデンスを提出。</p> <p>※同意書は、所属・職位等の変更により所属長に変更が生じた場合は、再度ご提出が必要となります。変更が無い場合は5年の有効期間となります。安全講習受講は5年の有効期間となります。</p>	【研究員補】(大学院生)	<p>※大学院生の方はシステム研究員補の称号付与が無い場合、実験に参加できません。</p> <p>①同意書（研究員補用） ②一般安全講習受講確認書 ※保険の期限にも十分ご注意ください。 ③傷害保険及び賠償保険加入証明の写し(若しくは同等以上の保険)加入証写し</p> <p>【保険加入状況の確認方法について】</p> <p>以下の条件を満たす場合には、傷害保険および賠償責任保険(写し)の提出は不要とします</p> <p>大学や学部・専攻等の公式な公開ページ、またはそれに準ずる公的な情報として、</p> <p>「当該所属の学生は、全員例外なく学研災および学研賠(付帯賠)またはこれらに相当する保険に必ず加入している」旨の記載が確認できること。</p> <p>上記内容が確認できるWebページのURL等をご連絡いただけること</p> <p>該当する公開ページのURL等をご提出いただいた場合は、当該保険への加入が確認できたものとみなし、個別の保険証券等(傷害・賠償)の写しの提出を免除します。</p> <p>④みなし輸出確認(※下記1参照)</p>
【研究員】	<p>①同意書（研究員用） ②一般安全講習受講確認書 ③みなし輸出確認(※下記1参照)</p> <p>※労働者災害補償保険法等の適用を受けていない研究員又はフェローシップ型学振PDは、傷害・賠償保険又は同等の保険に加入するものとする。加入証写し又は規程等のエビデンスを提出。</p> <p>※同意書は、所属・職位等の変更により所属長に変更が生じた場合は、再度ご提出が必要となります。変更が無い場合は5年の有効期間となります。安全講習受講は5年の有効期間となります。</p>				
【研究員補】(大学院生)	<p>※大学院生の方はシステム研究員補の称号付与が無い場合、実験に参加できません。</p> <p>①同意書（研究員補用） ②一般安全講習受講確認書 ※保険の期限にも十分ご注意ください。 ③傷害保険及び賠償保険加入証明の写し(若しくは同等以上の保険)加入証写し</p> <p>【保険加入状況の確認方法について】</p> <p>以下の条件を満たす場合には、傷害保険および賠償責任保険(写し)の提出は不要とします</p> <p>大学や学部・専攻等の公式な公開ページ、またはそれに準ずる公的な情報として、</p> <p>「当該所属の学生は、全員例外なく学研災および学研賠(付帯賠)またはこれらに相当する保険に必ず加入している」旨の記載が確認できること。</p> <p>上記内容が確認できるWebページのURL等をご連絡いただけること</p> <p>該当する公開ページのURL等をご提出いただいた場合は、当該保険への加入が確認できたものとみなし、個別の保険証券等(傷害・賠償)の写しの提出を免除します。</p> <p>④みなし輸出確認(※下記1参照)</p>				
■提出先	<p>JAXA受入研究室 又は USERSOFFICE@jaxa.jp 宛にメールにて提出。 施設利用(スペースチェンバー実験施設・超高速衝突実験施設・宇宙放射線装置・高速気流総合実験設備・惑星大気突入環境模擬装置)については公募システムよりアップロード可能。</p>				
■必要書類締切日	<p>同意書・一般安全講習受講確認書・保険加入証写し・みなし輸出確認の必要書類の締切日は、別表1に記載しております。</p>				
■称号付与日	<p>必要書類提出後、称号付与までに約2~3週間かかります。下記表1のシステム研究員称号付与日より、実験開始可能となりますので、実験日を踏まえて余裕をもって申請・必要書類をご提出ください。</p>				
■IDカード	<p>実験参加にはシステム研究員・研究員補用のIDカードの携行が必要です。</p> <p>IDカードの発行は、ご本人様よりFormsへ申請が必要となります (URLは称号付与通知メールに記載) システム研究員・研究員補の当該年度の称号付与のメールが届きましたら、速やかにご申請をお願いいたします。</p> <p>※IDカードは年度毎に返却いただきます。未返却、紛失の場合、同意書に署名いただいたご所属機関にご連絡させていただく場合がございますのでご了承ください。</p> <p>※返却については、次年度も登録予定の方は新カードと交換が可能ですが、6月までに交換が無い場合は先にご返却をお願いいたします。 郵送にて返却の場合には、必ず配達状況が追跡できる方法にてご郵送頂く又はこちらからのご案内通りにご返却ください。</p>				

■学部生の実験参加について

学部生の方はシステム研究員補への称号付与はできません。

システム研究員(学生の監督権を持つ方) 帯同の下補助者として、学部生が実験に参加する場合、一時来訪者向け実験カード(青バッジ)の発行が必要です。

一時来訪者リンク先

一時来訪者向け実験カード(青バッジ)の発行は、認められた計画等に参加予定者の記載があることを前提に、事前に安全講習、学生教育研究災害保険(付帯賠償責任保険を含む)若しくはこれと同等以上の保険加入、外国為替及び外国貿易法の遵守のための特定類型該当性に関する確認の3点が義務付けられています。

学部生の方は事前に以下3点を、ユーザズオフィスUSERSOFFICE@jaxa.jp までご提出をお願い致します。

- ・一般安全WEB教育受講後、受講確認書を出し記入
- ・(公財)日本国際教育支援協会の学生教育研究災害保険(付帯賠償責任保険を含む)
またはこれと同等以上の保険加入証明の写し
- ・外国為替及び外国貿易法の遵守のための特定類型該当性に関する確認
(学生ご本人様より「提出書類様式リンク先」に掲載の、該当年度のFormsよりご回答)

実験期間中は、学生の監督権を持つシステム研究員の方が、常に帯同し、自らの責任で学部生の方の安全管理を行うようお願いいたします。

ユーザズオフィス窓口にて実験カード(青バッジ)を受け取り実験に参加してください。

休日に実験カード(青バッジ)が必要な方は、受入研究室へ代理受取をしていただくよう、ご依頼ください。

青バッジは一般安全講習受講確認済みの証明となり、門衛所にて、実験施設への臨時カードの貸与が可能となります。

帰宅の際には、門衛所に実験カード(青バッジ)・臨時カードを必ずお返しください。

※システム研究員・研究員補の方が実験に参加される場合、IDカードの携帯が必要です。発行が間に合わない場合、実験カード(青バッジ)を貸与致します。

※上記、学部生・システム研究員・研究員補以外の方は実験に参加はできませんので、ご注意ください。

(企業の方につきましては受入れ担当者にご相談願います)

【一時来訪者手順】

- ① 事前に、上記必要書類3点をユーザズオフィスに提出 用務と実験参加日・帯同のシステム研究員を伝える。
- ② 来所当日門衛所にて、ユーザズオフィスで青バッジを受取る旨伝え、A棟の臨時カードを貸与。
- ③ ユーザズオフィスにて青バッジを受取る。
- ④ 門衛所にてA棟臨時カード返却、青バッジを見せ実験棟の臨時カードを貸与。
- ⑤ 実験棟にて実験に参加。
- ⑥ 帰宅の際は、門衛所に実験棟の臨時カードと青バッジを返却

※臨時カード・青バッジは持出厳禁となっております。数日間実験に参加される方は、毎日受取・返却をお願いします。
ロッジに宿泊される方は、宿泊期間中はお持ちいただき、帰宅される際に門衛所に必ずご返却ください。

■FAQ	Q：システム研究員補の称号付与が間に合わない為、一時来訪者として青バッジにて実験に参加していいですか？	A：称号付与が間に合わない場合は、実験に参加できませんので、青バッジも不可となります。お早めに申請をお願いします。
	Q：学生の保険加入証写しの提出が間に合わない場合、どうすればいいですか？	A：次回の称号付与日以降に実験を延期頂くか、4月初旬に実験開始の場合は、ユーザズオフィスにご相談ください。
	Q：学部生が実験に参加する当日に、システム研究員が帯同出来ない場合はどうすればいいですか？	A：学生の監督責任のあるシステム研究員の方が実験当日に帯同できない場合は、学部生の実験参加は不可となります。帯同できる日程にご調整をお願いします。
■問合せ先	宇宙科学研究所 科学推進部ユーザズオフィス	USERSOFFICE@jaxa.jp